



## 2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月8日

上場会社名 不二製油グループ本社株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2607 URL <https://www.fujiioilholdings.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 酒井 幹夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 連結グループリーダー (氏名) 永山 勝博 TEL 06-6459-0731  
 四半期報告書提出予定日 2022年2月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け電話会議）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高     |      | 営業利益   |       | 経常利益   |       | 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 |       |
|---------------|---------|------|--------|-------|--------|-------|----------------------|-------|
|               | 百万円     | %    | 百万円    | %     | 百万円    | %     | 百万円                  | %     |
| 2022年3月期第3四半期 | 319,936 | 17.1 | 11,923 | △11.8 | 11,752 | △8.7  | 9,368                | 8.8   |
| 2021年3月期第3四半期 | 273,144 | △6.3 | 13,522 | △18.7 | 12,865 | △14.9 | 8,613                | △28.4 |

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 19,500百万円 (373.2%) 2021年3月期第3四半期 4,121百万円 (△16.8%)

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2022年3月期第3四半期 | 108.98          | —                          |
| 2021年3月期第3四半期 | 100.21          | —                          |

#### (2) 連結財政状態

|               | 総資産     | 純資産     | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|---------|---------|--------|----------|
|               | 百万円     | 百万円     | %      | 円 銭      |
| 2022年3月期第3四半期 | 402,502 | 177,792 | 43.4   | 2,033.82 |
| 2021年3月期      | 358,511 | 162,890 | 44.6   | 1,861.67 |

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 174,831百万円 2021年3月期 160,023百万円

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |       |       |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末    | 合計    |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭   | 円 銭   |
| 2021年3月期     | —      | 26.00  | —      | 26.00 | 52.00 |
| 2022年3月期     | —      | 26.00  | —      | —     | —     |
| 2022年3月期（予想） | —      | —      | —      | 26.00 | 52.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高     |      | 営業利益   |       | 経常利益   |       | 親会社株主に帰属<br>する当期純利益 |     | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|---------|------|--------|-------|--------|-------|---------------------|-----|----------------|
|    | 百万円     | %    | 百万円    | %     | 百万円    | %     | 百万円                 | %   | 円 銭            |
| 通期 | 430,000 | 17.9 | 15,000 | △16.3 | 14,500 | △17.5 | 11,500              | 4.4 | 133.79         |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

|            |             |            |             |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2022年3月期3Q | 87,569,383株 | 2021年3月期   | 87,569,383株 |
| 2022年3月期3Q | 1,607,191株  | 2021年3月期   | 1,612,196株  |
| 2022年3月期3Q | 85,959,667株 | 2021年3月期3Q | 85,957,488株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想値とは異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

|                                    |    |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....           | 2  |
| (1) 経営成績に関する説明 .....               | 2  |
| (2) 財政状態に関する説明 .....               | 3  |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....    | 4  |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....           | 5  |
| (1) 四半期連結貸借対照表 .....               | 5  |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ..... | 7  |
| 四半期連結損益計算書 .....                   | 7  |
| 四半期連結包括利益計算書 .....                 | 8  |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....        | 9  |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....        | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....              | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....     | 10 |
| (会計方針の変更) .....                    | 10 |
| (追加情報) .....                       | 11 |
| (セグメント情報等) .....                   | 12 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間より報告セグメントの変更を行っております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報等)」を参照下さい。以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分にて組み替えた数値で比較分析をしております。

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症からの経済活動の再開による景況感の回復が見られたものの、新型コロナウイルス感染症変異型の出現による感染拡大動向やサプライチェーンの混乱、原材料価格の上昇などの世界的なインフレの進行などにより、世界経済の先行きは不透明な状況が続いています。当社主要原料であるパームや大豆につきましては、経済活動再開や米国クリーンエネルギー政策の影響に伴う需要の拡大期待に加え、生産地での労働者不足やサプライチェーンの遅れなどにより、原料価格が高値水準で推移しています。

このような状況下において、当社では原材料価格の上昇に応じた適正価格への改定を進めるとともに、各エリアの状況に応じた施策を実行しております。日本や東南アジアでは、需要回復に遅れが見られますが、多様化する需要に応じた提案を、また、中国では、ベーカリー市場の成長に対応した製品群の拡充を図っています。米州では、労働人員不足やサプライチェーンの混乱、ブラジルでの通貨安などの影響があるものの、生産性の改善などの次期成長に向けた施策に着手しています。欧州では、需要の回復が進んでいることから、積極的な拡販を進めています。

また、当連結会計年度は、前連結会計年度までの中期経営計画「Towards a Further Leap 2020」(2017-2020)で未達であった施策の再取り組み及び、翌年度から始まる新中期経営計画に向けた重要な期間であるという認識とともに、短中長期的な企業価値向上を進めるためグループ一丸となって取り組みを進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、以下のとおりとなりました。

なお、対前年同期比で親会社株主に帰属する四半期純利益が増加している主な要因は、第1四半期連結累計期間に計上したシンガポールにおける固定資産売却益及びブラジルにおける還付税金の特別利益によるものです。

(単位：百万円)

|                         | 売上高                 | 営業利益               | 経常利益              | 親会社株主に帰属する四半期純利益 |
|-------------------------|---------------------|--------------------|-------------------|------------------|
| 2022年3月期<br>第3四半期連結累計期間 | 319,936             | 11,923             | 11,752            | 9,368            |
| 2021年3月期<br>第3四半期連結累計期間 | 273,144             | 13,522             | 12,865            | 8,613            |
| 前年同期比 増減<br>(前年同期比 増減率) | +46,791<br>(+17.1%) | △1,598<br>(△11.8%) | △1,113<br>(△8.7%) | +754<br>(+8.8%)  |

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。

(単位：百万円)

|               | 売上高     | 前年同期比<br>増減 | 前年同期比<br>(%) | 営業利益   | 前年同期比<br>増減 | 前年同期比<br>(%) |
|---------------|---------|-------------|--------------|--------|-------------|--------------|
| 植物性油脂         | 96,435  | +24,272     | +33.6%       | 5,665  | +79         | +1.4%        |
| 業務用チョコレート     | 137,822 | +15,727     | +12.9%       | 5,241  | △203        | △3.7%        |
| 乳化・発酵素材       | 59,488  | +5,894      | +11.0%       | 1,648  | △559        | △25.4%       |
| 大豆加工素材        | 26,189  | +896        | +3.5%        | 2,102  | △835        | △28.4%       |
| 連結消去・グループ管理費用 | —       | —           | —            | △2,735 | △78         | —            |
| 合計            | 319,936 | +46,791     | +17.1%       | 11,923 | △1,598      | △11.8%       |

## (植物性油脂事業)

売上高は、主原料のパームの価格上昇に伴う販売価格の上昇に加え、新型コロナウイルス感染症の影響からの需要の回復による販売数量の伸長により、大幅な増収となりました。営業利益は、原材料価格の高騰による採算性の低下に加え、北米新工場の稼働開始に伴う減価償却費等の費用の増加などはありませんでしたが、経済活動の再開による販売数量の回復、東南アジアや欧州でのチョコレート用油脂などの販売数量の伸長などにより増益となりました。

## (業務用チョコレート事業)

売上高は、販売数量の増加や原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇により、大幅な増収となりました。営業利益は、販売数量の増加による増益効果はあったものの、前年同期に計上したBlommer Chocolate Companyの先物益の剥落を主因に、減益となりました。

## (乳化・発酵素材事業)

売上高は、国内連結子会社の連結除外に伴う減少の影響はありませんでしたが、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇に加え、販売数量の回復により増収となりました。営業利益は、日本での販売数量の回復を主因とした増益要因はありませんでしたが、東南アジアでの工場統合による費用の増加や、中国での原材料価格の上昇による採算性の低下により、減益となりました。

## (大豆加工素材事業)

売上高は、原材料価格の上昇に伴う販売価格の上昇に加え、大豆たん白素材の堅調な販売により、増収となりました。営業利益は、原材料価格の上昇に伴う採算性の低下に加え、千葉工場や欧州新工場建設等に伴う費用の増加により、減益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ439億90百万円増加し、4,025億2百万円となりました。引き続き、運転資本の圧縮やノンコア資産の売却等によりバランスシートを圧縮することおよびグループファイナンスの高度化により、財務体質を向上させ、経営の効率化を進めてまいります。

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

|    |        | 2021年3月期 | 2022年3月期<br>第3四半期 | 増減      |
|----|--------|----------|-------------------|---------|
| 資産 | 流動資産   | 160,736  | 192,645           | +31,908 |
|    | 有形固定資産 | 129,435  | 136,804           | +7,369  |
|    | 無形固定資産 | 52,712   | 54,352            | +1,640  |
|    | その他資産  | 15,626   | 18,699            | +3,072  |
|    |        | 358,511  | 402,502           | +43,990 |
| 負債 | 有利子負債  | 131,309  | 148,293           | +16,983 |
|    | その他負債  | 64,311   | 76,416            | +12,104 |
|    |        | 195,621  | 224,709           | +29,088 |
|    | 純資産    | 162,890  | 177,792           | +14,902 |

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、原料価格の上昇に加え、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復に伴う販売数量の伸長による運転資本の増加により流動資産が増加しております。有形固定資産は、工場新設や既存設備の更新等により増加しております。以上の結果、前連結会計年度末に比べ439億90百万円増加し、4,025億2百万円となりました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、冬季賞与の支払いによる賞与引当金の減少や未払法人税等の減少はありませんでしたが、運転資本の増加や設備投資の実施に伴う有利子負債の増加により、前連結会計年度末に比べ290億88百万円増加し、2,247億9百万円となりました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、配当金の支払いがありました。円安基調における為替換算調整勘定の変動に伴い、前連結会計年度末に比べ149億2百万円増加し、1,777億92百万円となりました。

この結果、1株当たり純資産は前連結会計年度末に比べ172円15銭増加し、2,033円82銭となりました。自己資本比率は前連結会計年度比1.2ポイント減少し、43.4%となりました。

## (連結キャッシュ・フローの状況)

当社グループは、財務規律を維持・向上するためには有利子負債の削減が求められ、着実な利益成長とCCCの改善により、フリー・キャッシュ・フローを毎年100億円以上創出する必要があると認識しております。そのため、設備投資の抑制、ノンコア事業の売却及び政策保有株式の更なる削減等により、キャッシュ・フローをコントロールしております。

当第3四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(単位：百万円)

|                  | 2021年3月期<br>第3四半期累計期間 | 2022年3月期<br>第3四半期累計期間 | 増減      |
|------------------|-----------------------|-----------------------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 26,475                | 1,680                 | △24,795 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △10,885               | △12,883               | △1,998  |
| フリー・キャッシュ・フロー    | 15,590                | △11,203               | △26,793 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,628                | 10,407                | +18,036 |
| 現金及び現金同等物        | 26,865                | 20,154                | △6,710  |

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、16億80百万円の収入となりました。前第3四半期連結累計期間に比べ、原料価格の上昇に加え、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復に伴う販売数量の伸長による運転資本の増加を主要因として、247億95百万円収入が減少しております。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、米国における植物性油脂事業の新規拠点建設、ドイツにおける欧米市場向け機能剤事業の新規拠点建設への設備投資等により、128億83百万円の支出となりました。前第3四半期連結累計期間に比べ、設備投資に伴う支出は減少したものの、前第3四半期連結累計期間に発生した国内子会社・海外子会社の株式譲渡に伴う貸付金の回収及び譲渡収入が剥落したことにより、19億98百万円支出が増加しております。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

前第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや借入金の返済等により76億28百万円の支出となりましたが、当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いによる支出があったものの、運転資本の増加や設備投資の実施に伴う追加借入により、104億7百万円の収入となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、当第3四半期までの実績並びに足元の市場環境等に基づく見通しを勘案し、2021年11月9日に公表した予想数値を変更しております。詳細は、本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2021年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>資産の部</b>   |                         |                               |
| 流動資産          |                         |                               |
| 現金及び預金        | 20,463                  | 20,165                        |
| 受取手形及び売掛金     | 65,954                  | 82,139                        |
| 商品及び製品        | 31,832                  | 38,309                        |
| 原材料及び貯蔵品      | 36,960                  | 46,040                        |
| その他           | 5,746                   | 6,241                         |
| 貸倒引当金         | △221                    | △251                          |
| 流動資産合計        | 160,736                 | 192,645                       |
| 固定資産          |                         |                               |
| 有形固定資産        |                         |                               |
| 建物及び構築物(純額)   | 37,468                  | 38,918                        |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 49,472                  | 55,962                        |
| 土地            | 17,719                  | 20,445                        |
| 建設仮勘定         | 17,810                  | 14,669                        |
| その他(純額)       | 6,963                   | 6,809                         |
| 有形固定資産合計      | 129,435                 | 136,804                       |
| 無形固定資産        |                         |                               |
| のれん           | 25,590                  | 26,215                        |
| 顧客関連資産        | 16,046                  | 16,776                        |
| その他           | 11,075                  | 11,359                        |
| 無形固定資産合計      | 52,712                  | 54,352                        |
| 投資その他の資産      |                         |                               |
| 投資有価証券        | 7,411                   | 7,077                         |
| 退職給付に係る資産     | 4,670                   | 5,310                         |
| 繰延税金資産        | 642                     | 662                           |
| その他           | 2,778                   | 5,568                         |
| 貸倒引当金         | △61                     | △61                           |
| 投資その他の資産合計    | 15,441                  | 18,557                        |
| 固定資産合計        | 197,589                 | 209,715                       |
| 繰延資産          |                         |                               |
| 社債発行費         | 185                     | 141                           |
| 繰延資産合計        | 185                     | 141                           |
| 資産合計          | 358,511                 | 402,502                       |

(単位：百万円)

|               | 前連結会計年度<br>(2021年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間<br>(2021年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                         |                               |
| 流動負債          |                         |                               |
| 支払手形及び買掛金     | 28,222                  | 38,317                        |
| 短期借入金         | 36,965                  | 47,179                        |
| 1年内償還予定の社債    | —                       | 10,000                        |
| コマーシャル・ペーパー   | 10,000                  | 10,000                        |
| 未払法人税等        | 2,608                   | 1,109                         |
| 賞与引当金         | 2,140                   | 1,713                         |
| 役員賞与引当金       | 87                      | 13                            |
| その他           | 10,993                  | 13,714                        |
| 流動負債合計        | 91,017                  | 122,048                       |
| 固定負債          |                         |                               |
| 社債            | 45,000                  | 35,000                        |
| 長期借入金         | 39,344                  | 46,114                        |
| 繰延税金負債        | 13,510                  | 14,721                        |
| 退職給付に係る負債     | 1,958                   | 2,199                         |
| その他           | 4,790                   | 4,626                         |
| 固定負債合計        | 104,604                 | 102,661                       |
| 負債合計          | 195,621                 | 224,709                       |
| 純資産の部         |                         |                               |
| 株主資本          |                         |                               |
| 資本金           | 13,208                  | 13,208                        |
| 資本剰余金         | 11,945                  | 11,945                        |
| 利益剰余金         | 152,675                 | 157,528                       |
| 自己株式          | △1,968                  | △1,954                        |
| 株主資本合計        | 175,860                 | 180,728                       |
| その他の包括利益累計額   |                         |                               |
| その他有価証券評価差額金  | 1,810                   | 1,590                         |
| 繰延ヘッジ損益       | 483                     | 433                           |
| 為替換算調整勘定      | △18,150                 | △8,026                        |
| 退職給付に係る調整累計額  | 20                      | 106                           |
| その他の包括利益累計額合計 | △15,837                 | △5,896                        |
| 非支配株主持分       | 2,866                   | 2,960                         |
| 純資産合計         | 162,890                 | 177,792                       |
| 負債純資産合計       | 358,511                 | 402,502                       |



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高              | 273,144  | 319,936  |
| 売上原価             | 224,347  | 269,599  |
| 売上総利益            | 48,797   | 50,336   |
| 販売費及び一般管理費       | 35,274   | 38,412   |
| 営業利益             | 13,522   | 11,923   |
| 営業外収益            |  |  |
| 受取利息             | 140  | 473  |
| 受取配当金            | 80   | 74   |
| 為替差益             | —  | 196  |
| 持分法による投資利益       | 148  | 71   |
| デリバティブ評価益        | 204  | —  |
| その他              | 354  | 381  |
| 営業外収益合計          | 929  | 1,196  |
| 営業外費用            |  |  |
| 支払利息             | 1,082  | 698  |
| 為替差損             | 4  | —  |
| その他              | 499  | 668  |
| 営業外費用合計          | 1,586  | 1,367  |
| 経常利益             | 12,865   | 11,752   |
| 特別利益             |  |  |
| 固定資産売却益          | 12   | 749  |
| 投資有価証券売却益        | 526  | 385  |
| 関係会社株式売却益        | 530  | —  |
| 還付税金             | —  | 744  |
| 特別利益合計           | 1,069  | 1,879  |
| 特別損失             |  |  |
| 固定資産売却損          | —  | 50   |
| 固定資産除却損          | 184  | 410  |
| 減損損失             | 774  | 43   |
| 関係会社株式評価損        | 102  | —  |
| 関係会社事業再構築損失      | —  | 242  |
| 特別損失合計           | 1,061  | 747  |
| 税金等調整前四半期純利益     | 12,874   | 12,884   |
| 法人税、住民税及び事業税     | 2,910  | 3,149  |
| 法人税等調整額          | 1,186  | 282  |
| 法人税等合計           | 4,096  | 3,432  |
| 四半期純利益           | 8,777  | 9,452  |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 163  | 84   |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 8,613  | 9,368  |

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

|                  | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益           | 8,777  | 9,452  |
| その他の包括利益         |  |  |
| その他有価証券評価差額金     | △562   | △219   |
| 繰延ヘッジ損益          | △350   | △49  |
| 為替換算調整勘定         | △3,884   | 10,115   |
| 退職給付に係る調整額       | 79   | 86   |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 61   | 114  |
| その他の包括利益合計       | △4,656   | 10,047   |
| 四半期包括利益          | 4,121  | 19,500   |
| (内訳)             |  |  |
| 親会社株主に係る四半期包括利益  | 3,786  | 19,308   |
| 非支配株主に係る四半期包括利益  | 335  | 191  |

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                            | 前第3四半期連結累計期間<br>(自 2020年4月1日<br>至 2020年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間<br>(自 2021年4月1日<br>至 2021年12月31日) |
|----------------------------|--|--|
| <b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>    |  |  |
| 税金等調整前四半期純利益               | 12,874   | 12,884   |
| 減価償却費                      | 10,659   | 11,269   |
| のれん償却額                     | 1,561  | 1,607  |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)       | △518   | △640   |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)       | 140  | 343  |
| 受取利息及び受取配当金                | △221   | △547   |
| 支払利息                       | 1,082  | 698  |
| 減損損失                       | 774  | 43   |
| 持分法による投資損益 (△は益)           | △148   | △71  |
| 投資有価証券売却損益 (△は益)           | △526   | △385   |
| 固定資産処分損益 (△は益)             | 171  | △288   |
| 関係会社株式売却損益 (△は益)           | △530   | —  |
| 関係会社株式評価損                  | 102  | —  |
| 売上債権の増減額 (△は増加)            | △7,858   | △14,632  |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加)            | 12,874   | △12,017  |
| 仕入債務の増減額 (△は減少)            | 2,038  | 8,895  |
| その他                        | △1,322   | △196   |
| 小計                         | 31,152   | 6,963  |
| 利息及び配当金の受取額                | 226  | 291  |
| 利息の支払額                     | △1,191   | △796   |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)       | △3,712   | △4,778   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー           | 26,475   | 1,680  |
| <b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>    |  |  |
| 有形固定資産の取得による支出             | △13,932  | △12,714  |
| 有形固定資産の売却による収入             | 37   | 1,240  |
| 無形固定資産の取得による支出             | △589   | △881   |
| 投資有価証券の売却による収入             | 767  | 684  |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入   | 1,145  | —  |
| 長期貸付金の回収による収入              | 1,739  | 15   |
| 長期前払費用の取得による支出             | —  | △764   |
| その他                        | △52  | △462   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー           | △10,885  | △12,883  |
| <b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>    |  |  |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少)          | 13,603   | 11,533   |
| 長期借入れによる収入                 | 5,099  | 10,326   |
| 長期借入金の返済による支出              | △21,036  | △6,436   |
| 配当金の支払額                    | △4,730   | △4,475   |
| 非支配株主への配当金の支払額             | △128   | △105   |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入 | 79   | —  |
| その他                        | △515   | △434   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー           | △7,628   | 10,407   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額           | 325  | 497  |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)       | 8,286  | △297   |
| 現金及び現金同等物の期首残高             | 18,578   | 20,452   |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高           | 26,865   | 20,154   |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、以下の5ステップアプローチに基づき、顧客への約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

ステップ1: 顧客との契約を識別する。

ステップ2: 契約における履行義務を識別する。

ステップ3: 取引価格を算定する。

ステップ4: 契約における履行義務に取引価格を配分する。

ステップ5: 履行義務を充足した時に又は充足するにつれて収益を認識する。

収益認識会計基準等の適用による主な変更点は以下のとおりです。

(1) 物品販売に係る収益認識

当社グループでは、主に植物性油脂や業務用チョコレート、乳化・発酵素材、大豆加工素材等の販売を行っており、このような物品販売は、物品を引渡した時点において、顧客が当該物品に対する支配を獲得することにより、当社グループの履行義務が充足され、上記収益認識の要件を満たすこととなります。

従来、国内の一部のグループ会社による国内での物品販売からの収益は、物品を工場又は倉庫より出荷した時点で収益を認識しておりましたが、顧客に物品を引き渡した時点において収益を認識することといたしました。

(2) 変動対価が含まれる取引に係る収益認識(リベート取引)

国内の一部のグループ会社による国内での物品販売に係る収益のうち、一部の取引高リベート並びに目標達成リベートについて、従来は、販売費及び一般管理費として費用計上しておりましたが、取引価格から減額する方法に変更しております。

(3) 原料有償支給取引に係る収益認識

国内の一部のグループ会社における原料有償支給取引について、従来は、有償支給した支給品について消滅を認識しておりましたが、支給品を買い戻す義務を負っている場合、当該支給品の消滅を認識しない方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取り扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高が673百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ33百万円増加しております。また利益剰余金の当期首残高は39百万円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる、当第3四半期連結累計期間に係る財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

(取締役に対する株式報酬制度)

当社は、2020年6月18日開催の第92回定時株主総会決議に基づき、当社取締役（社外取締役を除く。）を対象に、取締役の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役が株価の変動による利益・リスクを株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、株式報酬制度を導入しました。

本制度にかかる会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

(1)取引の概要

本制度は、当社が金銭を拠出することにより設定する信託（以下「本信託」という。）が当社株式を取得し、当社が各取締役に付与するポイントの数に相当する数の当社株式が本信託を通じて各取締役に對して交付されるという株式報酬制度です。また、本制度においては、2021年3月31日で終了する事業年度から2023年3月31日で終了する事業年度までの3事業年度の間に在任する当社取締役に対して当社株式が交付されます。なお、取締役が当社株式の交付を受ける時期は、原則として取締役の退任時です。

(2)信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度343百万円、118,000株、当第3四半期連結会計期間328百万円、112,900株です。

(新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当第3四半期連結累計期間において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りに重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

## 1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは植物性油脂製品、業務用チョコレート製品、乳化・発酵素材製品及び大豆加工素材製品の製造販売を主として行っており、取り扱う製品群毎に国内外で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製品群を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「植物性油脂事業」、「業務用チョコレート事業」、「乳化・発酵素材事業」及び「大豆加工素材事業」の4つを報告セグメントとしております。

「植物性油脂事業」はパーム油及びパーム核油等を基礎原料とした食用加工油脂、食用油及びチョコレート用油脂等を製造販売しております。「業務用チョコレート事業」はチョコレート、コンパウンド及びココア製品を製造販売しております。「乳化・発酵素材事業」はクリーム、マーガリン及びフィリング等を製造販売しております。

「大豆加工素材事業」は大豆たん白素材、大豆たん白食品及び水溶性大豆多糖類等を製造販売しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

|                       | 報告セグメント |           |             |            |         | 調整額<br>(注) 1 | 四半期連結<br>損益計算書<br>計上額<br>(注) 2 |
|-----------------------|---------|-----------|-------------|------------|---------|--------------|--------------------------------|
|                       | 植物性油脂   | 業務用チョコレート | 乳化・発酵<br>素材 | 大豆加工<br>素材 | 計       |              |                                |
| 売上高                   |         |           |             |            |         |              |                                |
| 外部顧客への売上高             | 96,435  | 137,822   | 59,488      | 26,189     | 319,936 | —            | 319,936                        |
| セグメント間の内部<br>売上高又は振替高 | 13,162  | 1,742     | 3,608       | 112        | 18,625  | △18,625      | —                              |
| 計                     | 109,598 | 139,564   | 63,096      | 26,302     | 338,561 | △18,625      | 319,936                        |
| セグメント利益               | 5,665   | 5,241     | 1,648       | 2,102      | 14,658  | △2,735       | 11,923                         |

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,735百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用2,735百万円が含まれております。全社費用は、当社及び一部のエリア統括会社におけるグループ管理に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 4. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、従来「大豆加工素材」に含まれていた豆乳及びUSS豆乳製品事業の製造販売について、経営上の管理区分の見直しを行ったことにより、「乳化・発酵素材」に含めて表示する方法に変更しております。

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間の期首から収益認識会計基準等を適用し、収益認識に関する会計処理方法を変更しております。当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の外部顧客への売上が、「植物性油脂」は、871百万円減少、「業務用チョコレート」、「乳化・発酵素材」、「大豆加工素材」はそれぞれ76百万円、53百万円、67百万円増加しております。また、セグメント利益が「植物性油脂」、「業務用チョコレート」、「乳化・発酵素材」及び「大豆加工素材」でそれぞれ10百万円、13百万円、0百万円、9百万円増加しております。